

立門導水路、迫間導水路ともに異状無し

熊本地震における立門導水路、迫間導水路の点検を実施しました

■ 4月16日1時25分に熊本県熊本地方を震源とする地震が発生し、立門導水路及び迫間導水路が位置する熊本県菊池市において震度6強（菊池市旭志）を観測しました。この本震以降、断続的に余震が発生していましたが、7月11日に政府機関である地震調査研究推進本部より「今後、マグニチュード5程度（最大震度5強程度）の余震が発生する可能性は低下した」との発表があり、これを受け、菊池川河川事務所においても立門、迫間の両導水路の安全性を調査するための点検計画を立て、導水路構造の異変の有無について立入点検※1を実施しました。

※1：主に目視による外観点検

◎立門導水路、迫間導水路点検の実施日時
9月5日(月)～9月6日(火)

◎点検の結果、両導水路ともに異状は認められませんでした。

問い合わせ

国土交通省九州地方整備局 菊池川河川事務所
副所長 緒方

TEL 0968(44)2171

竜門ダム管理支所長 遠山

TEL 0968(27)1120